

### はじめに

- この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。弊社の「取扱い説明書」には、お客様ご本人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご利用頂く為に、守って頂きたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっております。内容をご理解いただき、本文をお読み下さい。
- この取扱い説明書はいつでも取り出してご確認できるよう、大切に保管して下さい。
- 本製品をお客様ご本人から第三者へ譲渡する場合は、本書も一緒にお渡しください。
- お客様ご本人または第三者が、本製品及び付属品の誤った使用や、その使用中に生じた事故、その他の不具合によって受けられた損害について、弊社は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改造自動車に適合するものではありません。改造自動車に装着する場合は法令で定められた改造申請などの届け出をして検査合格後にご使用ください。ただし、その自動車が損傷、損害がありましても、弊社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び、付属品に改造を加え、指定車両以外の自動車に取り付けて発生する不具合、自動車の損傷、損害につきまして弊社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告無く変更する場合があります。
- 商品梱包を開封したと同時に上記に関してご同意されたものとみなしますので、開封前に必ずご確認ください。

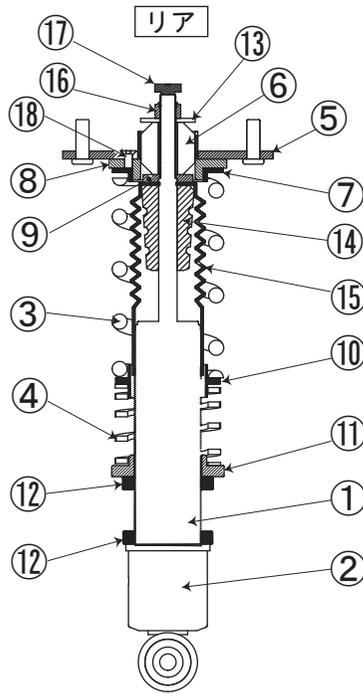
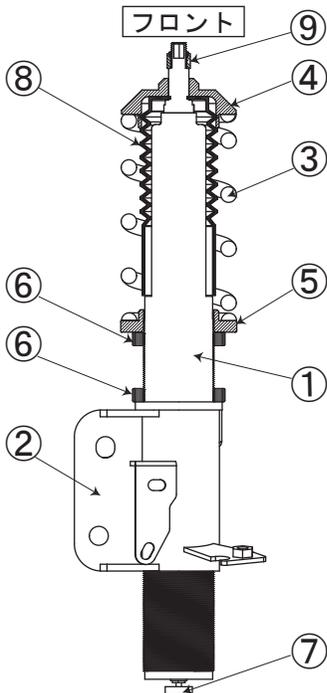
シンボルマークの意味 本書では正しい取り扱いに関する重要な事項を下記のシンボルマークで表示しております。

- 警告** この表示の意味を守らないと死亡、又は重傷に至る可能性が想定される場合を示しています。
- 注意** この表示の意味を守らないと傷害、又は物的損害の発生が想定される場合を示しています。

- 警告**
  - 本製品の取り付けには、重要な部品及び関連商品の脱着が伴います。必ず専門知識のある販売店もしくは整備工場で行って下さい。
  - 本製品を取り付ける際は、平坦で十分なスペースのある場所で、車両のエンジンを停止し必ず冷めてから車両を安定させて行って下さい。
  - 取り付けにあたり、取り付け車両メーカー発行のサービスマニュアルを用意し、車両部品の脱着方法及び注意事項を良く理解して作業を行って下さい。

- 注意**
  - 本製品に落下等の衝撃を与えないで下さい。商品に傷、へこみ等付きますと商品の取り付けが出来ないもしくは、商品の性能が発揮出来なくなる場合があります。
  - 車両のエンジン、ラジエター等が熱い時は、完全に冷めてから作業を行って下さい。熱いまま作業を行いますと火傷の原因となります。

### KIT内容



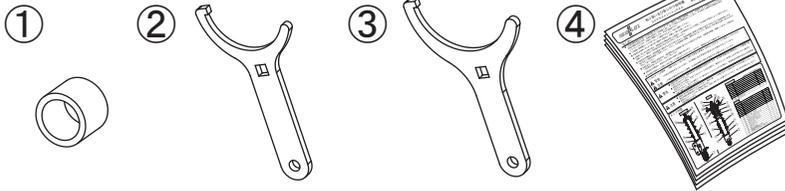
#### フロント

No	品名	個数
①	ショックアブソーバー	各1
②	ブラケット	各1
③	スプリング 450lbf/inch(8.04kgf/mm)	各1
④	アッパースプリングシート	各1
⑤	ロアスプリングシート	各1
⑥	ロックシート	各2
⑦	減衰力調整ダイヤル	各1
⑧	ダストカバー	各1
⑨	ロックナット	各1

#### リア

No	品名	個数
①	ショックアブソーバー	各1
②	ブラケット	各1
③	スプリング 550lbf/inch(9.82kgf/mm)	各1
④	ヘルパースプリング	各1
⑤	アッパーマウント	各1
⑥	マウントワッシャー	各1
⑦	アッパーシート(黒)	各1
⑧	アッパーシート(白)	各1
⑨	スペーサー ロア	各1
⑩	ヘルパースプリングシート	各1
⑪	ロアスプリングシート	各1
⑫	ブラケットロックシート	各2
⑬	スペーサー アッパー	各1
⑭	バンブラバー	各1
⑮	ダストブーツ	各1
⑯	ロックナット	各1
⑰	減衰力調整ダイヤル	各1
⑱	サラキャップボルト M6x12	各3

## 付属品

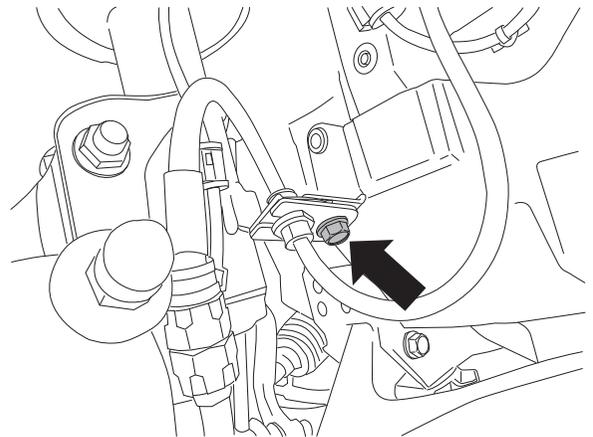
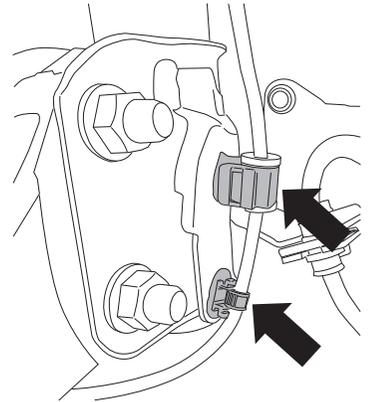


No	品名	個数
①	組み付け作業用カラー	1
②	車高調整レンチ(小)	1
③	車高調整レンチ(大)	1
④	取り扱い及び取り付け説明書	1

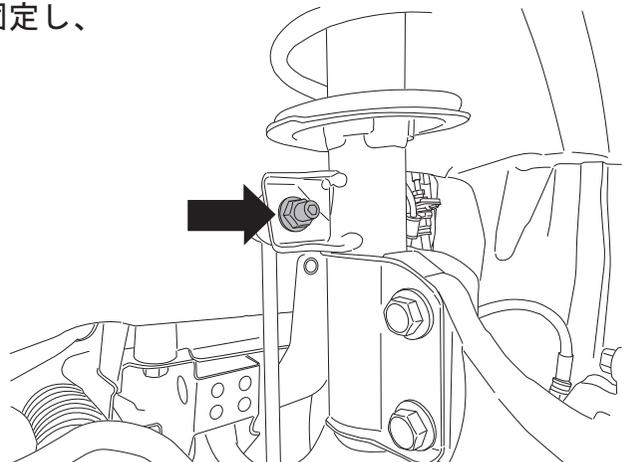
## フロントショックアブソーバーの取り外し

※イラストは車両右側サスペンションを使用しています。

1. 自動車用リフトを使用して車体を持ち上げます。
2. ホイールを取り外します。
3. サスペンション下部のセンサーケーブルを取り外します。
4. ブレーキホース中間クランプのボルトを取り外します。

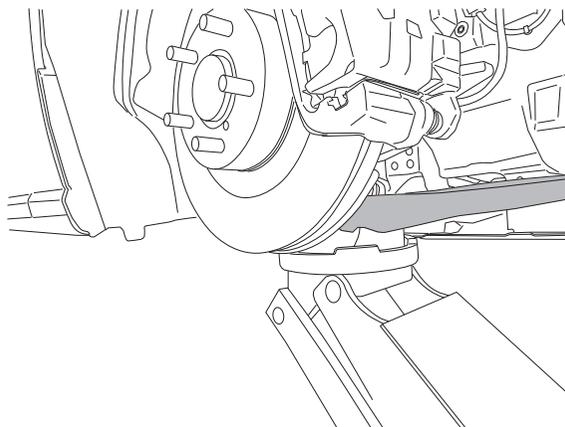


5. スタッドボルトを6mmのヘキサゴンで固定し、スタビライザーを取り外します。

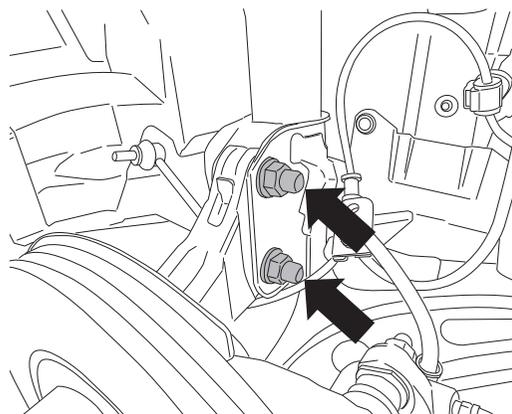


6. ガレージジャッキを使用してロアアームを保持します。

※車体と接触部分は木片やゴム等を使用して傷が付かないようにして下さい。

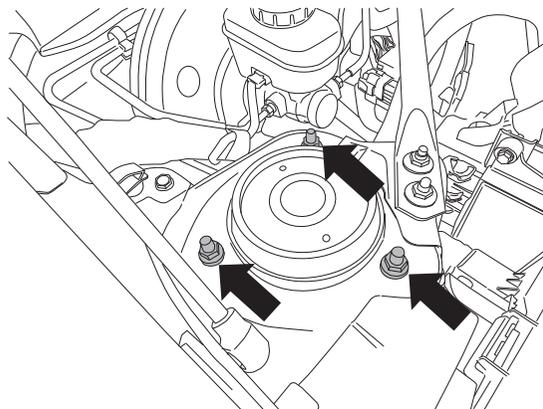


7. ロアブラケットの固定ボルトを取り外します。



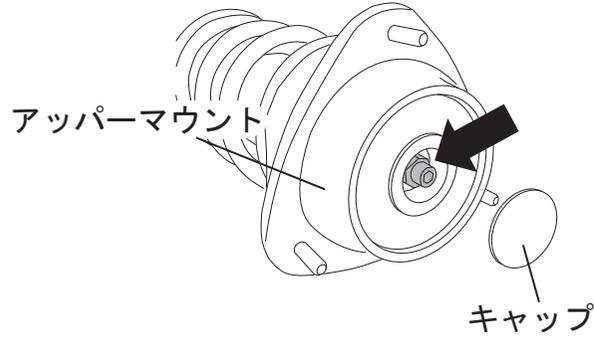
8. エンジンルーム内アップアマウントのナットを取り外します。

9. ショックアブソーバーを取り外します。



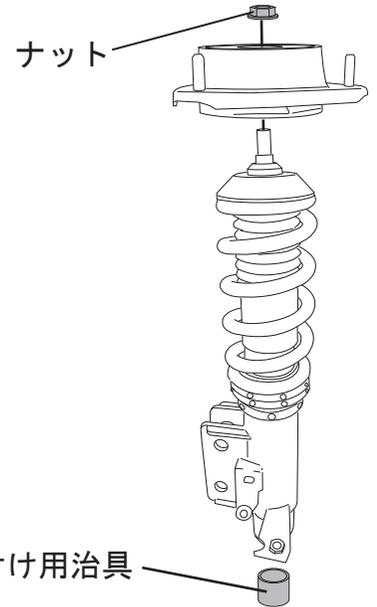
## フロントショックアブソーバーの取り付け

1. アッパーマウントのキャップを取り外し、純正ショックアブソーバーからアッパーマウントを取り外します。



2. 取り外したアッパーマウントを取り付け用治具を使用してショックアブソーバーに取り付けます。

※取り付けはピストンロッドを6mmのヘキサゴンで固定しながらナットを固定します。

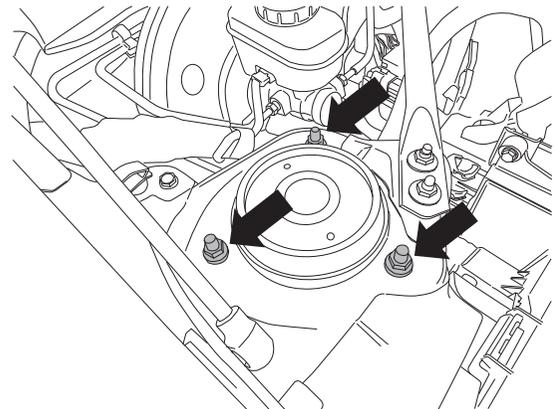


締め付けトルク 55 N・m (5.61 kgf・m)

※減衰調整用ダイヤルが破損する可能性がありますので、取り付けの際は必ず組み付け作業用カラーを使用して取り付けて下さい。

3. ショックアブソーバーのエンジンルーム内アッパーマウントのナットを取り付けます。

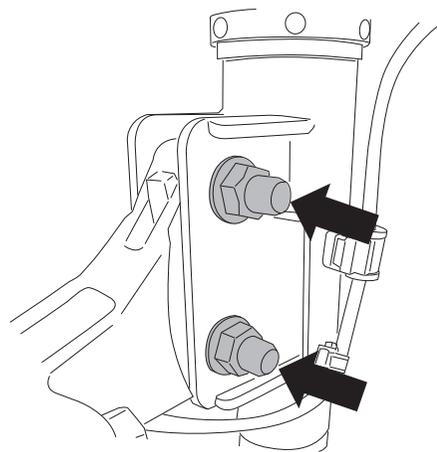
締め付けトルク 23 N・m (2.35 kgf・m)



4. ショックアブソーバーのロアーブラケットをステアリングナックルに取り付けます。

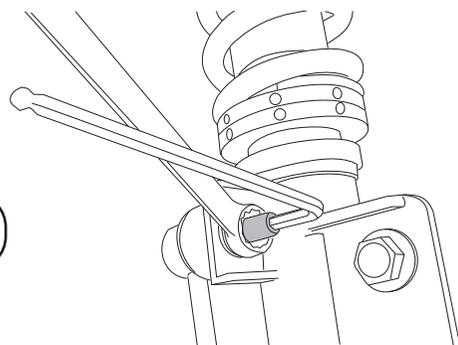
※ボルトは車両後方から差し込んでください。

締め付けトルク 155 N・m (15.81 kgf・m)



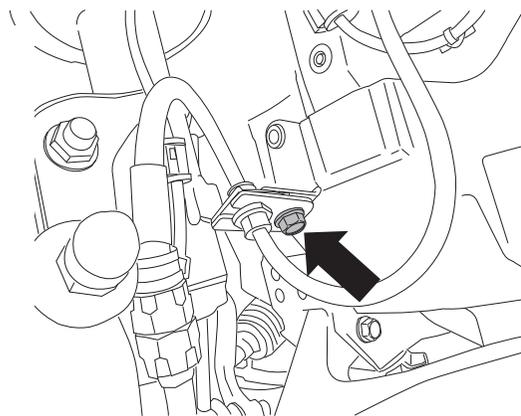
5. スタビライザーをソケットヘキサゴン6mmを使用して、スタッドボルトを固定しナットを取り付けます。

締め付けトルク 46 N・m (4.69 kgf・m)



6. ブレーキホース中間クランプのボルトを取り付けます。

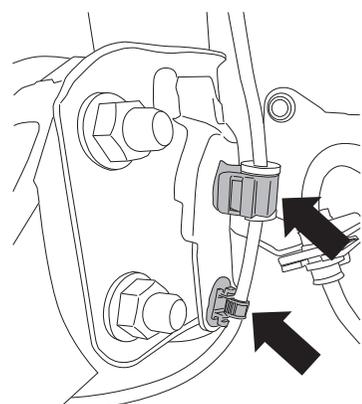
締め付けトルク 33 N・m (3.37 kgf・m)



7. センサーケーブルをロアブラケットに固定します。

8. サスペンションセッティングデータに基づき、各寸法を調整し、固定して下さい。  
(12ページ、13ページ参照)

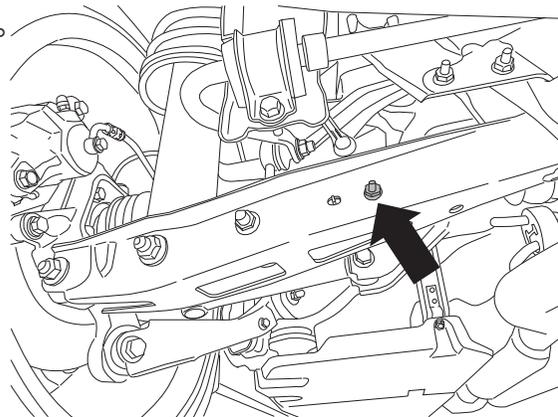
※出荷時のサスペンションセッティングは、トヨタ86(ZN6) [F=8k、R=10k]のサスペンションセッティングデータに合わせています。



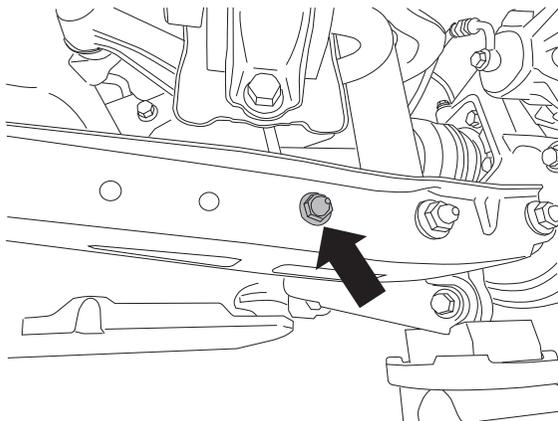
9. ホイールを取り付けます。

1. 自動車用リフトを使用して車体を持ち上げます。
2. ホイールを取り外します。
3. サスペンションアームからナットを外し、  
ハイトコントロールセンサーを取り外します。

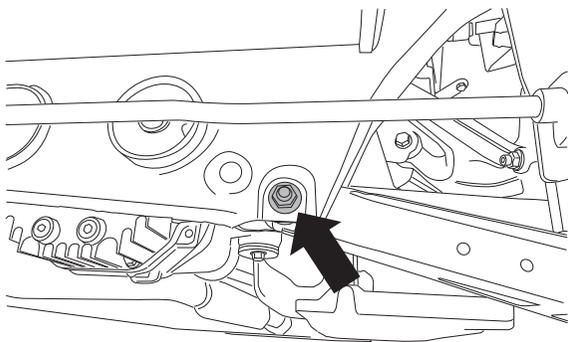
※ハイトコントロールセンサーは左側のみです。  
(イラストは左側です。)



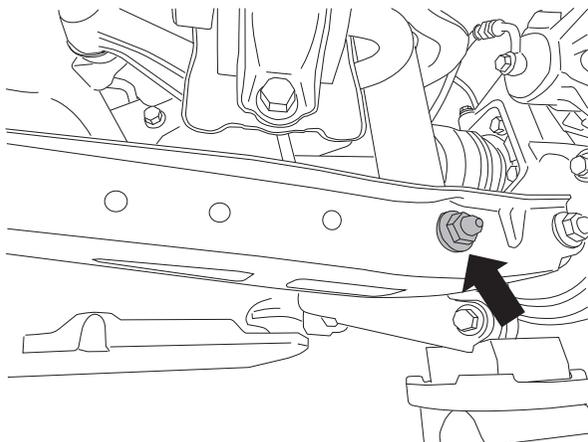
4. サスペンションアームからスタビライザーを  
取り外します。



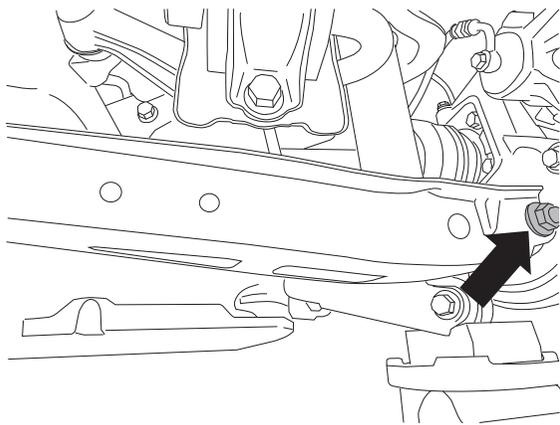
5. サスペンションアームとメンバーのボルトを  
緩めます。



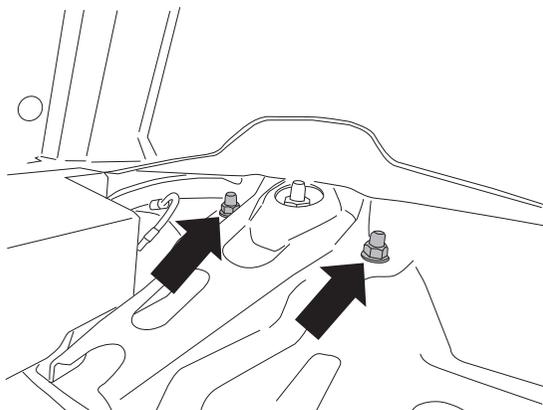
6. ショックアブソーバー部のボルトを取り  
外します。



7. リアアクスルキャリアとサスペンションアームロワのボルトを取り外します。



8. トランクルームのマットを剥がし、ナットを取り外します。



9. ショックアブソーバーを取り外します。

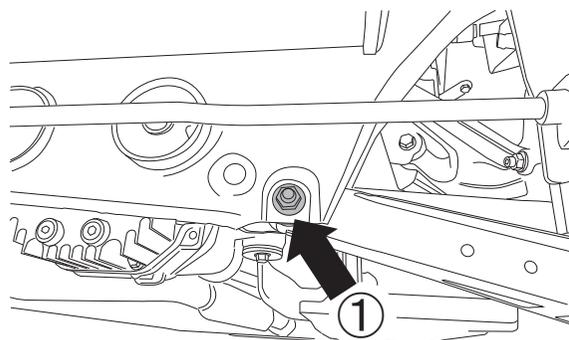
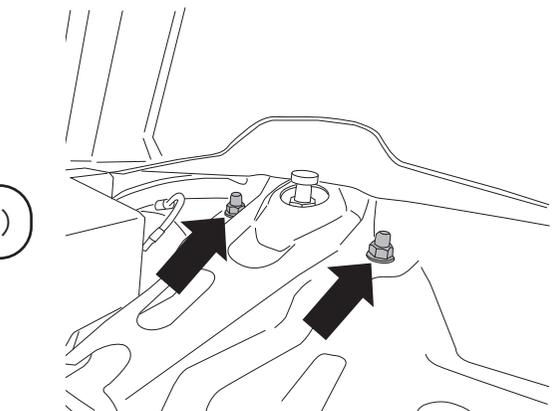
リアショックアブソーバーの取り付け

1. ショックアブソーバーを差込みナットで固定します。

締め付けトルク 30N・m(3.06kgf・m)

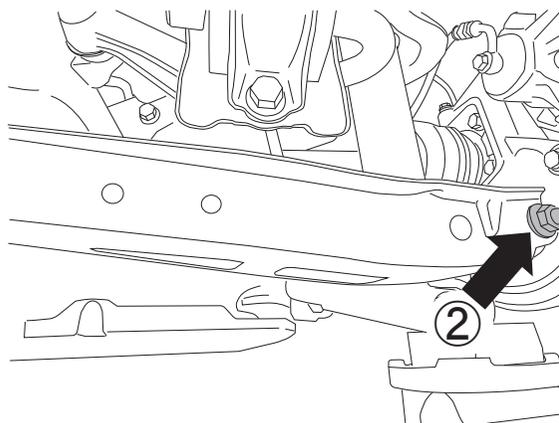
2. トランクルームのマットを元に戻します。

3. サスペンションアームロワとメンバーのボルト①を仮締めします。

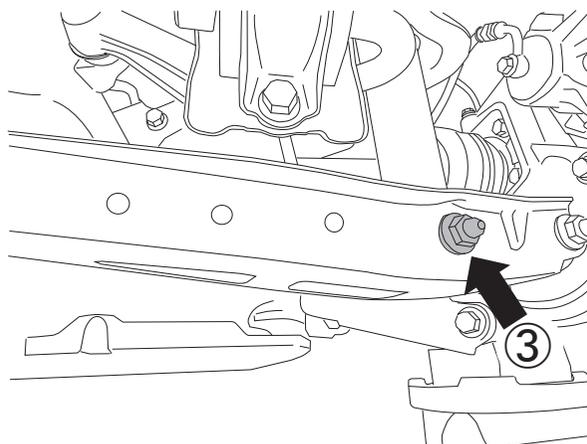


4. リアアクスルキャリアとサスペンションアームロウのボルト②を仮締めします。

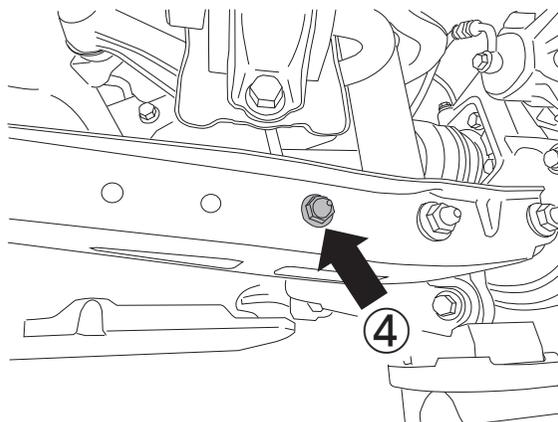
※ボルトは車両前方から差し込んで下さい。



5. ショックアブソーバーをサスペンションアームロウに仮締めします。③



6. サスペンションアームロウにスタビライザリンクを仮締めします。④



7. サスペンションアームをガレージジャッキ等を使用して、リアアクスルシャフトが水平の位置になるように持ち上げます。

8. 各ボルトを本締めします。

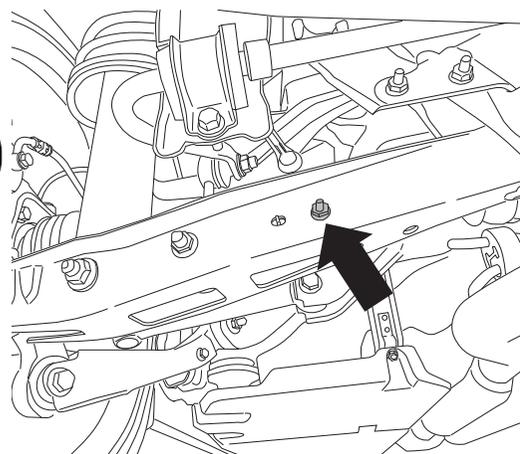
①メンバー部	80N・m(8.16kgf・m)
②アクスルキャリア部	80N・m(8.16kgf・m)
③ショックアブソーバー部	80N・m(8.16kgf・m)
④スタビライザー部	38N・m(3.88kgf・m)

9. ハイコントールセンサー部を取り付けます。

締め付けトルク 7.5 N・m(0.77 kgf・m)

10. サスペンションセッティングデータに基づき、各寸法を調整し、固定して下さい。  
(12ページ、13ページ参照)

※出荷時のサスペンションセッティングは、トヨタ86(ZN6)[F=8k、R=10k]のサスペンションセッティングデータに合わせています。



11. ホイールを取り付けます。

12. 車体をリフトから下ろし、サスペンションを数回上下させ、サスペンションを落ち着かせます。

13. ホイールアライメントを調整してください。

## 車高調整方法



### 警告

- 車高調整する際は、舗装された平面かつ安全な場所で行って下さい。
- ネジ部のゴミ等を取り除いてから車高調整を行って下さい。
- 車高を測定する際は、空車状態で車高を測定して下さい。
- 車高を測定する際は、タイヤの空気圧は規定の数値で測定して下さい。

1. 矢印部のロックシートを車高調整レンチ(小)を使用して緩めて下さい。(右図参照)
2. ショックアブソーバー本体を回転させ、車高を調整して下さい。

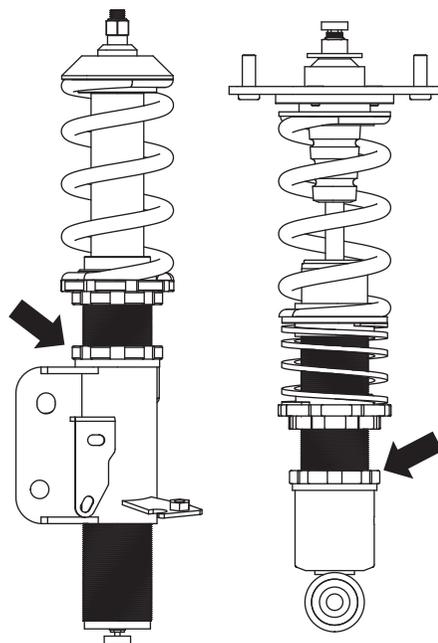
- ショックアブソーバーを右回転させると車高が下がります。
- ショックアブソーバーを左回転させると車高が上がります。

3. 車高調整後、左右の車高を合わせてからロックシートを締め付けて下さい。

締め付けトルク 114 N・m(11.62 kgf・m)

《フロント》

《リア》

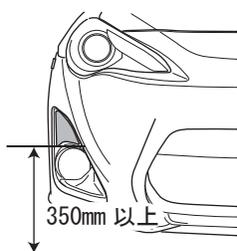


## 注意事項

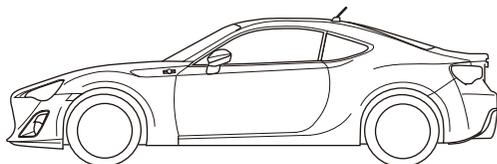


### 注意

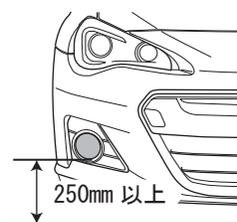
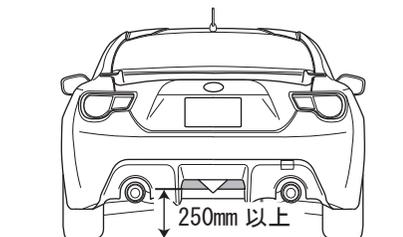
- 道路運送車両の保安基準に定められている最低地上高90mm以上確保されているか確認して下さい。



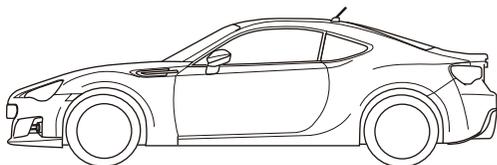
※トヨタ 86の場合、方向指示器(ウィンカー)の下縁高さが地上より350mm以上になるように調整して下さい。



※後退灯(バックアップランプ)の下縁高さが地上より250mm以上になるように調整して下さい。(2車種共通)

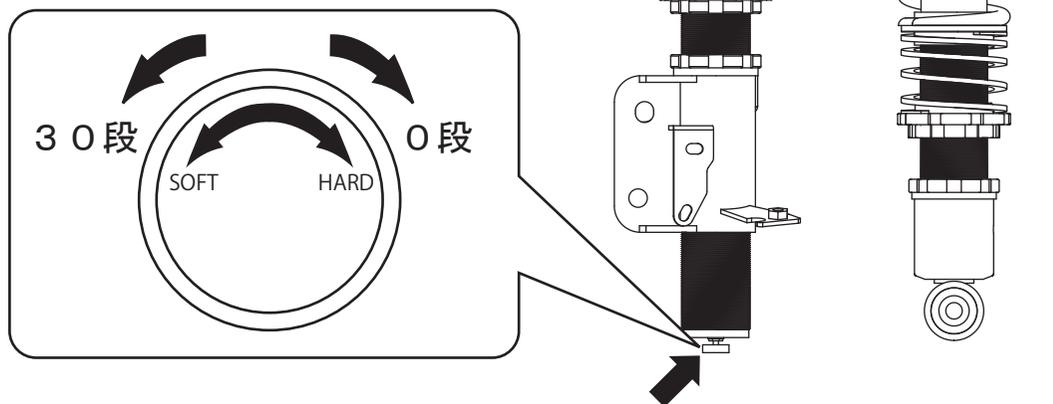


※スバル BRZの場合、前部霧灯(フォグランプ)の下縁高さが地上より250mm以上になるように調整して下さい。



## 減衰調整方法

- 減衰力の調整は右図矢印部のダイヤルを回すことにより行うことができます。
- 減衰力は0～30段の範囲で調整ができます。
- 出荷状態では減衰力は15段に設定していますが、装着後必ず調整をして下さい。



### ⚠ 注意

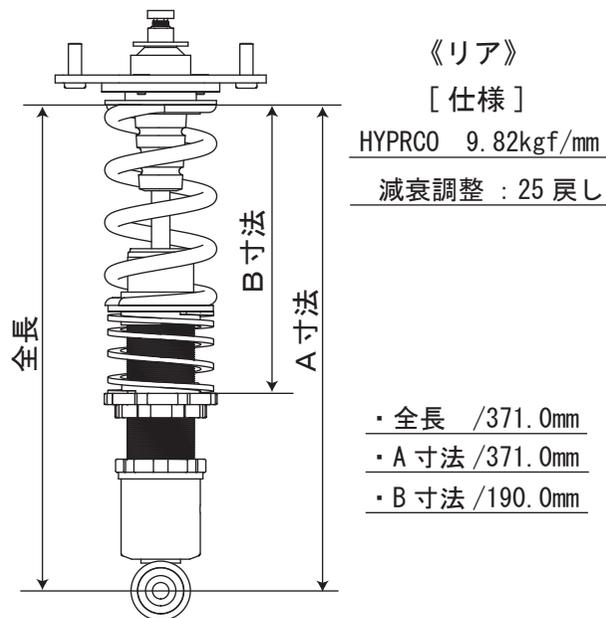
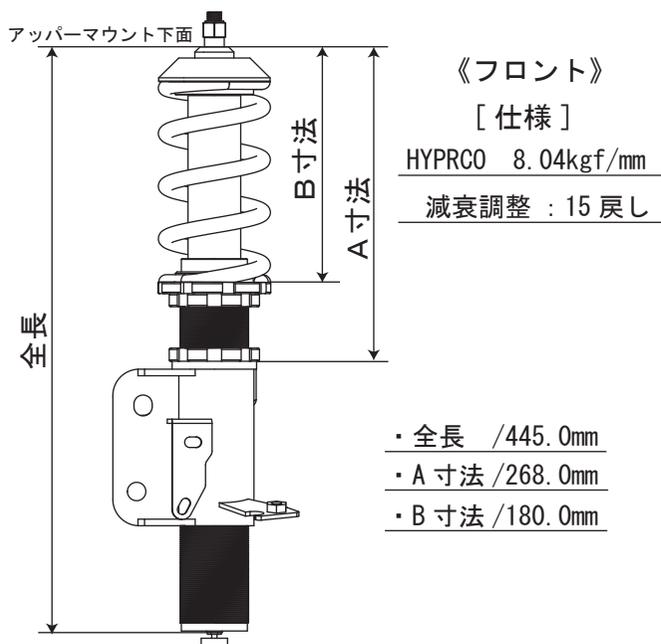
- ダイヤルは必ず左右同じ数値にセットして下さい。
- 減衰調整部分は精密な為、落としたり、傷を付けないように十分注意して下さい。

# サスペンションセッティングデータ

## トヨタ 86 (ZN6)

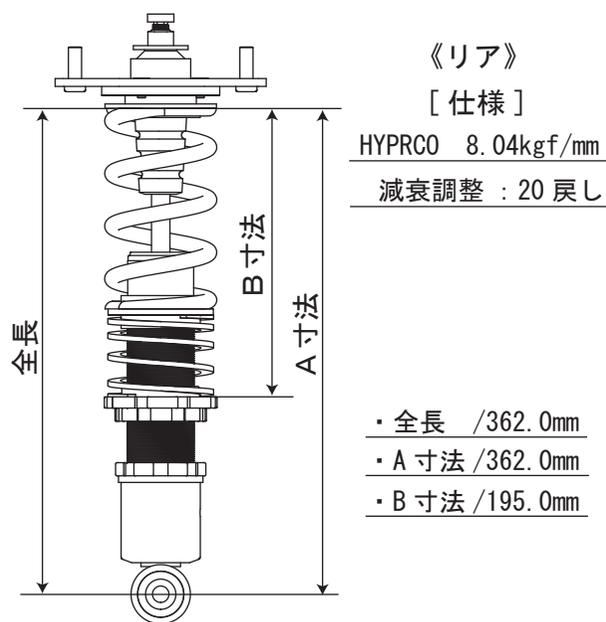
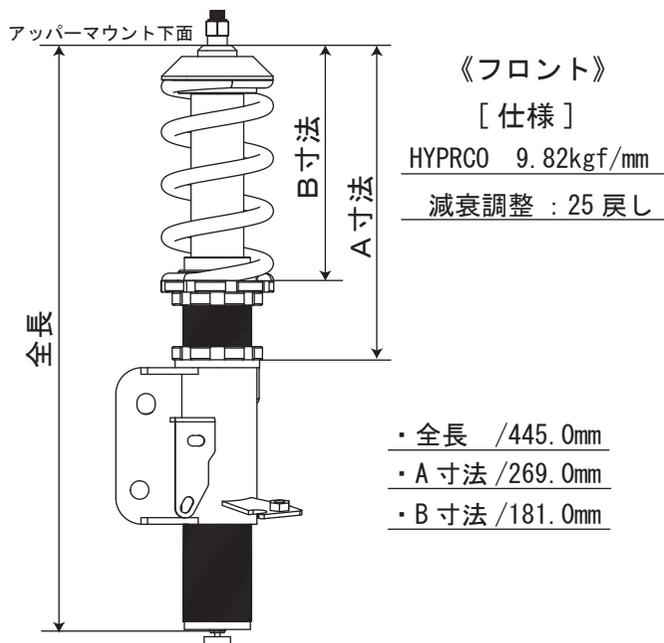
F=8 k, R=10 k

※数値はあくまでも目安です。



F=10 k, R=8 k

※数値はあくまでも目安です。

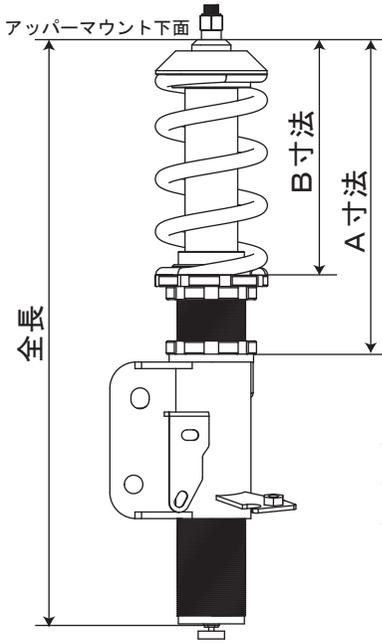


# サスペンションセッティングデータ

## スバル BRZ (ZC6)

F=8k, R=10k

※数値はあくまでも目安です。



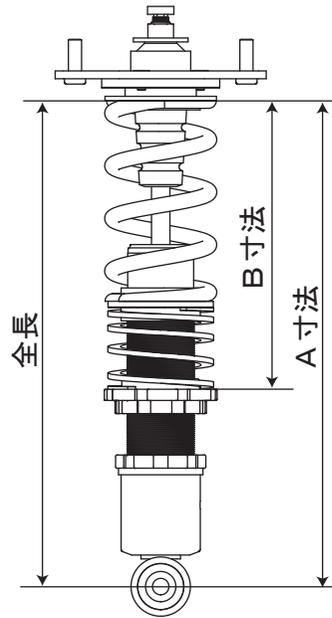
《フロント》

[仕様]

HYPRCO 8.04kgf/mm

減衰調整 : 15 戻し

- ・ 全長 /445.0mm
- ・ A 寸法 /258.0mm
- ・ B 寸法 /180.0mm



《リア》

[仕様]

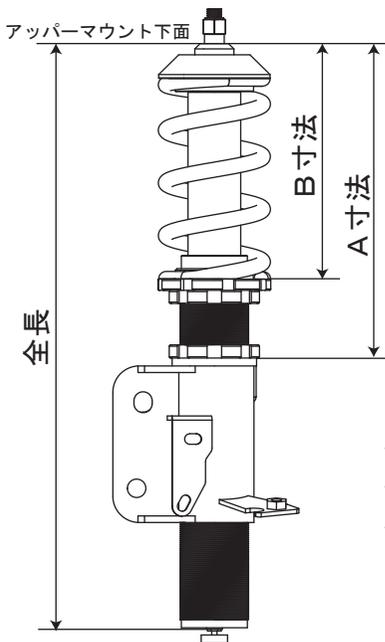
HYPRCO 9.82kgf/mm

減衰調整 : 25 戻し

- ・ 全長 /364.0mm
- ・ A 寸法 /364.0mm
- ・ B 寸法 /190.0mm

F=10k, R=8k

※数値はあくまでも目安です。



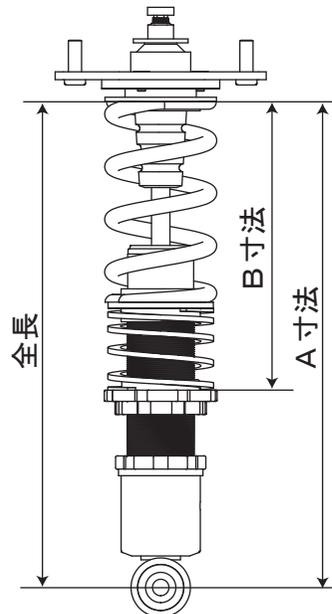
《フロント》

[仕様]

HYPRCO 9.82kgf/mm

減衰調整 : 25 戻し

- ・ 全長 /445.0mm
- ・ A 寸法 /259.0mm
- ・ B 寸法 /181.0mm



《リア》

[仕様]

HYPRCO 8.04kgf/mm

減衰調整 : 20 戻し

- ・ 全長 /355.0mm
- ・ A 寸法 /355.0mm
- ・ B 寸法 /195.0mm

NP30110 14/3/5

この度は当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品には万全を期していますが、万一不良などございましたらお手数をお掛け致しますが、弊社までご連絡頂きますよう宜しくお願い申し上げます。また製品に関するご不明な点や御質問等がございましたらお気軽に当社までお問い合わせ下さい。